

様式第4のチ（第4条、第5条関係）

屋外貯蔵所構造設備明細書

事業の概要 ①	
区画内面積 ②	
さく等の構造 ③	
地盤面の状況 ④	
架台の構造 ⑤	
消火設備 ⑥	
工事請負者 住所氏名 ⑦	電話

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

【屋外貯蔵所構造設備明細書記載要領】

根拠条文：省令第4条、第5条

- ①「事業の概要」の欄は、事業の内容について具体的に記入する。
- ②「区画内面積」の欄は、さく等による区画内の面積を記入する。
- ③「さく等の構造」の欄は、例えば「高さ0.5mの鉄柱を1m間隔で設け、その間を鎖で結ぶ」等と記入する。
- ④「地盤面の状況」の欄は、例えば「周囲の地盤より0.1m高くし、さく内四周に排水溝を設ける。」等と記入する。
- ⑤「架台の構造」の欄は、架台の材質、設置台数を記入する。
- ⑥「消火設備」の欄は、危険物の規制に関する政令別表第5の消火設備の区分のうち、設置したものを記入する。
- ⑦「工事請負者住所氏名」の欄は、設置者等から工事を請け負った法人の名称及び住所並びに当該法人における当該工事の責任者の氏名、電話番号を記入する。